

時間割番号	031019			科目ID	GH-b3019-E
科目名	病院実習	科目ID	GH-b3019-E		
担当教員	大橋 健一[OHASHI Kenichi]				
開講時期	2025 年度前期	対象年次	1~	単位数	1
実務経験のある教員による授業					
全て日本語で行う					
<b>主な講義場所</b> オリエンテーション(ガイダンス)にて、説明する。オリエンテーション(ガイダンス)については、受講学生に教務課湯島教務室より連絡する。					
<b>授業の目的、概要等</b> (目的) 人々が心身ともに健康な状態を維持するために、医療従事者が果たす役割及び実際の医療活動を理解することを目的として、医療現場を体験訪問する。このことにより、病と健康、ならびに病める人についての理解を深め、あわせて最先端の医療についての基本的知識を修得する。また、病院における情報セキュリティや個人情報の扱いについて学ぶ。 (概要) 少人数グループで各診療科において見学実習を行なう。					
<b>授業の到達目標</b> 本学病院の最先端の医療現場を体験し、医療従事者との交流を通じて、医歯学研究者としての心構えを体得する。					
<b>授業計画</b>					
回	日付	時刻	講義室		
1-5	6/23	08:50-18:45			
6-10	6/24	08:50-18:45			
11-15	6/25	08:50-18:45			
16-20	6/26	08:50-18:45			
21-25	6/27	08:50-18:45			
26-30	6/30	08:50-18:45			
<b>授業方法</b> 少人数グループに分かれ、グループごとに5日間の実習期間中に毎日1つの診療部、計5つの診療部を廻り、各診療部(診療科)で担当教員の指導のもとで見学実習を行なう。本科目の履修学生総数が判明した後に教務課湯島教務室で学生の班分けと診療科の割当を行なう。実習前にオリエンテーション(ガイダンス)を行い、ローテーション表を含む実習要項を配布し説明する。診療部ごとに、集合時間、集合場所が異なるので注意のこと。					
<b>授業内容</b> ガイダンス(実習開始以前に1時間ほどで行う) [I] 患者の立場から病院・医療を観察する(血液浄化療法部) [II] 診断と病院機能を支える仕組みを理解する(病理部、放射線部、輸血部) [III] 診断と診療の実態を理解する(光学医療診療部、検査部) [IV] 歯科の診療内容を把握し、歯科医療に対する造形を深める(歯科)					
<b>成績評価の方法</b> 各実習の参加、実習態度(50%、ただし2/3以上の参加が必要)及びレポート等(50%)から評価する。 レポート課題(予定)は、「『病院実習』での医療現場体験を通じてあなた自身が考えたことを1000字以内で述べよ。」で、実習から約1ヶ月のうちに提出すること。具体的には、ガイダンスにおいて周知する。					
<b>準備学習等についての具体的な指示</b> ・オリエンテーション(ガイダンス)に必ず出席のこと。 ・ガイダンスでは、情報セキュリティと個人情報の扱いに関する誓約書に署名してもらう。 ・また、実習前に「ウイルス抗体価検査結果報告書」を提出してもらう。様式は以下よりダウンロードすること。 <a href="https://www.tmd.ac.jp/archive-tmdu/gakumukyomu/virus.pdf">https://www.tmd.ac.jp/archive-tmdu/gakumukyomu/virus.pdf</a>					

<4種抗体価検査～ウイルス抗体価検査結果報告書提出までのスケジュール>

4/3 入学者ガイダンス後すぐに4種抗体価検査を行うこと(検査結果が分かるまでに2-3週間要するため。)

※詳細はフローを確認。

5/30 ウイルス抗体価検査結果報告書提出期限

・見学する診療科によっては血液・体液曝露の恐れがあるため、学研災(接触感染予防保険金支払特約)への加入を推奨する。  
(学研災(接触感染予防保険金支払特約)未加入で血液・体液曝露事象により被災した場合、受診費用等は自己負担とする。)

※血液・体液曝露とは、他者の血液や体液などが付着した器具(例:注射針、メスの刃など)でケガをしたり、他者の血液や体液などが傷のある皮膚や粘膜に付着すること。

・下の注意事項に留意のこと。

#### 参考書

「国立大学法人東京医科歯科大学 大学概要 2023」から病院部分、「国立大学法人東京医科歯科大学病院 病院案内パンフレット」。  
そのほかの教科書・参考書等は授業中に指示される場合がある。

#### 履修上の注意事項

※当科目は市中の感染状況により中止となる場合があることをご了承ください。

(1) 病院実習は、実際の医療現場を使用して行うので、事前に当該実習に係る実習要項をよく読み、医療人としての自覚を持ち、責任ある行動をとること。

(2) 欠席するときは教務課湯島教務室に欠席届を提出し、各実習の責任者もしくは担当教員に事前に必ず連絡をすること。(病気その他特別な事由以外の欠席は認めない。)

(3) 守秘義務を守ること(事前に誓約書に署名のこと)

(4) 実習上の注意事項 ① きれいな白衣を着用すること。 ② 医療人として常識ある容姿・服装・態度で参加すること。(ジーンズ・Tシャツ、脱げやすい履き物、踵のないまたは高い履き物等禁止) ③ 香水等強い臭いのは出るものは控えること。 ④ 私語を慎むこと。 ⑤ ネームプレート(学生証)を着用すること。 ⑥ 集合時間を守ること。 ⑦ 指導教員の指示に従うこと。 ⑧ 携帯電話の持ち込み禁止、または電源をOFFとすること。 ⑨ 必ずマスクを着用して参加すること。 ⑩ 体調不良の際には実習には参加せず、指導教員等の指示を仰ぐこと。 ⑪ その他(各実習先の指示に従う)

#### 備考

履修は1年次に限る。なお、履修希望者が多数の場合は、履修者を制限することがある。